

# SDGs～持続可能な取組～



～SDGsを自分事として捉えよう～

生駒市立生駒小学校

6年

総合的な学習の時間

めあて

SDGsの学習を通して、「当たり前の生活」を守るために自分に何ができるか探求する

SDGsの全体像と生駒市の取組を知るために生駒市SDGs推進課の方に話を聞いた。学習内容を理解した上で、自分達はSDGs学習で何を調べていきたいかを考えた。児童は、カカオ、珈琲、コットン等の農業分野に児童労働問題が多いことを知り、AR（拡張現実）地球儀「ほぼ日のアースボール」を活用して、珈琲の生産国と消費国が違うことに気付いた。その後、珈琲豆の生産について詳しく知る活動として、生駒市内の珈琲焙煎士の方に生産国による豆の違いや、フェアトレード商品の話をして頂いた。



これからの取組として「自分は、SDGs17の目標の中で特に力を入れたい、取り組みたい」と考える目標を1つ選ばせることを考えている。調べ学習を通して自分が解決にどう貢献できるか深く考えさせて

いきたい。調べていく中で「①既に取組が継続されていること」「②未だ取組まれていないこと」「③既に取組が終わり、結果が出ているもの」などに気付かせたい。調べた中で①か②のどちらかに着目させていく。①なら、自分がその取組に沿って何ができるか考えさせる。②なら、新たにどんな取組ができるかを考えさせる。③なら、本当に結果が解決につながっているのか疑問を抱かせ、結論を出させていこうと考えている。

最後に、「わたしのSDGs宣言」を予定している。「自分がしたいこと・できること」を具体的に考える活動を通して現実的にできそうなこと、継続して観察し、結果から考察できそうなことを宣言として書かせ、発表する計画をしている。

□ SDGsオンライン学習を受けて、感じたこと・気づいたことを書きましょう。

私は、初めにプリントを書いたとき、私と私たちに、あまり関係のないことだと思いましたが、読んでみると、世界11人に1人という数字を知ると、3人の子供も悲しい思いをたたくと、初めに気づかざるが考えます。

□ 新たに出的疑問点や「もしかすると～なのでは」と思ったこと、自主的に学習してきた内容と比べて、新たに考えたことがあれば書いてみましょう。

私が自主的に学習したのは、飢餓をゼロにという目標でしたが、私が調べた分だけでなく、他にも色々あったのですが、その中でも気になったのが、飯をたべられないと何にも出来ないという事です。それをきいて思ったのは、用がたを全て一緒に解決したいかなと幸せにはなれないと、こうです。そのために多くの人の手が必要なので私も世界中の人々のために一生けん命今できることを考えて行動しようと思っています。

□ SDGsオンライン学習を受けて、感じたこと・気づいたことを書きましょう。

SDGsは持続可能な開発目標という意味だけじゃなく平等になれるように格という意味があるのではないかと思いました。だから人々不便なことをしている人をなすため、自分達1人からできることは行動しようと思えました。

□ 新たに出的疑問点や「もしかすると～なのでは」と思ったこと、自主的に学習してきた内容と比べて、新たに考えたことがあれば書いてみましょう。

私がテレビを見た時に、水不足で病気になるという内容のCMを何度もみていたけど、SDGsって何？と初め私はこう思いました。SDGsはテレビでSDGsのことを広めようとしていたけれど、おぼろげながら見ると見えないかたのかもしれないと思いました。次はSDGsにかけかあるCMは、皆から見ようと思えました。

□ SDGsオンライン学習を受けて、感じたこと・気づいたことを書きましょう。

SDGsとは、人が自然に環境を健康に生活するにできる、人が笑うことができる、人々が笑うことができる、そして、一人一人に2030年という

□ 新たに出的疑問点や「もしかすると～なのでは」と思ったこと、自主的に学習してきた内容と比べて、新たに考えたことがあれば書いてみましょう。

もしかすると、フェアトレードの人にも、自分からできること、身近なことから、おぼろげながらわかること、高部、おぼろげながらわかること、生活した時こそ、SDGsの達成につながるのかもしれないと思いました。